平成29年度　高松市施策評価表（28年度分）

総合計画体系		
まちづくりの目標	市民と行政がともに力を発揮できるまち	
政策	健全で信頼される行財政運営の確立	
施策	職員力の向上	

総合評価
A

評価担当	
局名	総務局
課・室名	人事課
電話番号	087-839-2144

1 施策の目的

対象（誰、何を対象としているか）	意図（どのような状態にしたいのか）
高松市職員	職員の意識改革、資質向上及び組織の活性化を図るとともに、職員のコンプライアンス意識とモチベーションも向上させる。

2 施策の成果状況

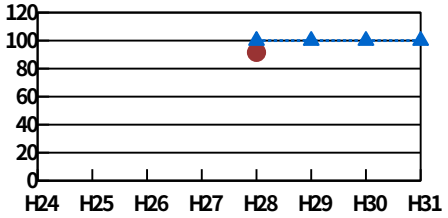
成果指標①

指標名	単位		実績値 26年度	実績値 27年度	実績値 28年度	中期目標 30年度	長期目標 35年度	指標のうごき
市職員としてのコンプライアンスを理解している職員の割合	%				91.6	100	100	

成果状況／達成度評価

「新コンプライアンス推進施策」に基づき、職員の意識改革に主眼を置いた各種の取組を進めた結果、前年度に比べ、４．３ポイント上昇したものの、目標値の達成には至らなかった。
２６年度：８５．１%　２７年度：８７．３%

成果状況の推移



目標達成度
（達成度）91.6%
27点

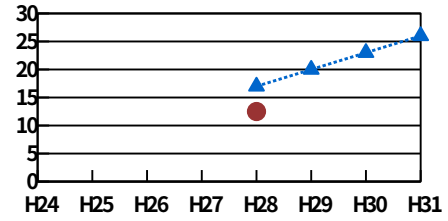
成果指標②

指標名	単位		実績値 26年度	実績値 27年度	実績値 28年度	中期目標 30年度	長期目標 35年度	指標のうごき
昇任試験受験率	%				12.5	23	30	

成果状況／達成度評価

近年、昇任試験の受験資格があるにもかかわらず、受験しない職員が増えており、適宜、昇任試験の制度改正を行ったり、各種研修の充実を図っているが、受験者数を増加させることができなかった。

成果状況の推移



目標達成度
（達成度）73.5%
22点

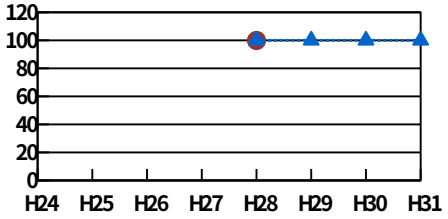
成果指標③

指標名	単位		実績値 26年度	実績値 27年度	実績値 28年度	中期目標 30年度	長期目標 35年度	指標のうごき
職員数の適正化計画の達成率	%				99.9	100	100	

成果状況／達成度評価

平成２６年６月に、計画を改定したものの、福祉行政など様々な行政需要の対応のため達成できなかった。

成果状況の推移



目標達成度
（達成度）99.9%
29点

3 市民満足度調査の状況

	26年度	27年度	28年度	うごき
満足度	位　（　　%）	位　（　　%）	25位　（24.0%）	
不満度	位　（　　%）	位　（　　%）	5位　（26.6%）	
重要度	位　（　　%）	位　（　　%）	16位　（74.0%）	

4 施策に係るコスト

	26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）
事業費	24,150,267	277,080	26,203,647	5,415
人件費	228,442	228,442	257,513	23,553
トータルコスト	24,378,709	505,522	26,461,160	28,968

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題

職務に対する職員のモチベーション及びコンプライアンスに対する意識の向上が必要である。加えて、職員一人一人が、公務員としての自覚を持って職務に取り組むことが求められる。

施策推進の方向性

高松市職員人財育成ビジョンに基づき、計画的に研修を実施し、職員力の向上を図るとともに、新コンプライアンス推進施策の各種取組を着実に実施し、信頼される職員を育成する。また、業績評価を盛り込んだ人事評価制度を導入するとともに、昇任試験制度も適宜見直しを行い、組織の活性化と市民サービスの向上を図る。業務に必要な職員数を確保しつつ、人件費を継続的に抑制するため、職員数の適正化に努める。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名						（総合評価）	
人事制度の整備							
重	マニ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		（評価対象外）人事管理事務					

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名						（総合評価） A	
人材の育成とコンプライアンスの推進							
重	マニ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
	○	（評価対象外）職員力向上事業					
		（評価対象外）人材育成事業					
	○	コンプライアンス推進事務	91%	A	改善継続	市職員としてのコンプライアンスを理解している職員の割合	91.6%

基本事業名						（総合評価）	
組織・人事管理の適正化							
重	マニ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		（評価対象外）職員福利厚生事務					
		（評価対象外）職員数適正化事業					
		（評価対象外）組織機構・事務所管等の見直し事業					